

ロシア 東欧 経済速報

(社)ロシア東欧貿易会

2004年(平成16年)7月15日号 No.1300

目次

● 2003年のロシアの貿易動向	1
● エトセトラ	6
『調査月報』2004年7月号のご案内 / 6	
ロシア極東家電ミッション参加者募集のご案内 / 6	
ベラルーシフェア開催のご案内 / 6	
● ロシア東欧貿易会関連の行事予定	6
● CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	7
● 訃報 村上 隆さん	7

2003年のロシアの貿易動向

はじめに

ロシア国家関税委員会(現在は正式には連邦関税局)が発行する通関統計集の2003年年報がこのほど刊行され、これにより2003年の同国の貿易動向に関する詳しいデータが明らかになった。そこで今回の速報では、他の情報源からも適宜数字を補いつつ、ロシアの最新の貿易データを表にまとめてお伝えすることにする。

ロシアの貿易統計には大別して2種類がある。ひとつは国際収支ベースのもの、もうひとつは通関統計ベースのものだ。マクロ経済的な分析を行ううえでは前者の方が有益だが、商品別や相手国別の中身を知ることができるのは後者である。今回の資料では、第1表が国際収支ベース、第2表以下はすべて通関統計ベースとなっている。

国際収支統計によれば、2003年のロシアの商品輸出総額は1,359億ドル(前年比26.7%増)、輸入総額は754億ドル(同23.7%増)で、収支は605億ドルと過去最高の黒字であった。通関統計によれば、輸出の57.3%が鉱物製品であり、そのほとんどが燃料・エネルギー商品によって占められている(56.7%)。第6表に見るように、相手国別では日本は16位となっている。ただし、ロシアの通関統計には魚介類の輸出が一部しか反映されておらず、それによる漏れが